

2027年度

大学院選抜 学生募集要項

芸術情報研究科 情報表現専攻(修士課程)

音楽表現専攻(修士課程)

総合政策研究科 政策行政専攻(修士課程)

目 次

建学の精神『智と愛』について	1
尚美学園大学の開学の指針『勇気・創造』について	1
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
合否判定の方法および基準	2
個人情報の取り扱いについて	2
募集について	3
試験科目について	5
Web出願について	8
出願書類等について	9
受験にあたっての注意	11
受験のための宿泊について／本学試験会場	12
合格発表・入学手続きにあたっての注意	13
納入金について	14
<指定様式>	15

建学の精神『智と愛』について

尚美学園は建学の精神として、美を尊重し(尚美)、高い教養(全人教育)の叡智と
思いやりの慈愛を育む『智と愛』を掲げています。

学園創立者である赤松直の遠祖は、江戸期笠間藩の御殿医であり、「医は仁術なり」という思想の中で、特に人間が本来備えている愛情(=仁)すなわち「慈愛」の心に重きをおいていました。また、本学園開設時の教育方針は、「誠実な人間・豊かな教養、有為な音楽教養人の育成」であり、その中の豊かな「教養=叡智の涵養」と創設者一族の医家の思想である「慈愛」の心の中に、本学園の建学の精神『智と愛』の淵源を探ることができます。

尚美学園大学の開学の指針『勇気・創造』について

21世紀を迎える前夜、2000年、尚美学園大学は埼玉県川越市下松原に上福岡キャンパス(芸術情報学部音楽表現学科、情報表現学科)、同市豊田本(現 豊田町)に川越キャンパス(総合政策学部総合政策学科)を設け、2学部3学科からなる4年制大学として開学しました。

20世紀最後期に訪れたネットワーク化の進展を代表とする高度情報化は、加速度的にメディアを取り巻く環境変化を促し、コミュニケーションはもとより、音楽や芸術の世界にも質的な変化をもたらしました。一方、国際化・社会のグローバル化は政治・経済・文化・生活など我々の社会基盤を揺るがす影響を及ぼすようになり、新たなパラダイムや知識横断的な学術研究が必要とされる時代になりました。本学園は、人間および学問に対する基本的な姿勢を示す建学の精神『智と愛』のもと、「人間と文化」を教育研究のテーマとして、常に全人教育の立場から高等教育のあり方を模索してきました。

このような社会に生じたかつてない構造的な変化に対応するために、広域的かつ専門的な教育体系の充実を目指し従来の短期大学教育を発展的に解消し新たに4年制大学として開学するに至りました。開学にあたっての指針は、『勇気・創造』です。これは、音楽を中心とした芸術分野はもとより、いかなる学術に携わる者においても常に新しい分野・世界に「勇気」を持って果敢に取り組むとともに、自ら新しい分野・世界を「創造」し、その「創造」したものを他者に対し「勇気」を持って表現できる人材を生み育てることが、これからの時代の要請に合うとの考えに基づいた教育指針です。

本学は、現代においてなお建学の精神『智と愛』とともに開学の指針『勇気・創造』を教育のよりどころとして大学運営に取り組んでいます。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

各研究科専攻のアドミッション・ポリシーは次のとおりです。

芸術情報研究科

【情報表現専攻】

- 芸術と科学の融合およびデジタルコンテンツの制作や研究に対し、創造性と勇気を持って新たな領域を切り拓き、旺盛な意欲で取り組んで行ける方
- 映像・音響、CG・美術、ゲーム・ソーシャルネットワーク分野など、教育研究が行われるいずれかの分野において、大学で専門教育を受けたか、あるいは社会においてそれに相当する高い専門能力を身につけた方

【音楽表現専攻】

- 音楽についての深い知識と高い技術を身につけ、器楽、声楽、ジャズ&コンテンポラリー、音楽創作、エンタテインメントビジネス、音楽教育の各分野における表現、創作、研究に必要な優れた能力を養い、変貌しつつある社会のニーズに対応できる人間を目指す方
- 音楽という伝統芸術の規範を継承しつつ、新しい時代に向けて創造的な足跡を刻む勇気と強い意志、幅広い視野と関心、論理的思考と具体的な行動力を持った方

総合政策研究科

【政策行政専攻】

- 複雑・多様化する社会の諸問題に対して、自ら問題を発見し、その解決を提言できる能力を身につけ、社会に貢献しようとする学生や社会人
- 社会科学の分野における政策実現や会社起業・マネジメントに必要となる思考力および文章表現能力などの能力を有する学生や社会人

合否判定の方法および基準

本学では、入学者選抜区分別の募集要項に記載する試験科目を実施し、それらの結果をもとに、入学試験実施本部の合否判定会議に諮り、学長が合格者の決定を行います。

個人情報の取り扱いについて

出願に際し提出された個人情報は、その取り扱いに十分注意し、本学の「個人情報保護規程」に定める利用目的以外の使用はいたしません。

募集について

募集人員

研究科	専攻	分野・コース	修業年限	募集人員
芸術情報研究科	情報表現専攻	映像・音響分野／CG・美術分野／ ゲーム・ソーシャルネットワーク分野	2年*	20名
	音楽表現専攻	ピアノ分野／管弦打分野／声楽分野／ ジャズ&コンテンポラリー分野／音楽創作分野／ エンタテインメントビジネス分野／音楽教育分野	2年*	10名
総合政策研究科	政策行政専攻	政治・公共政策コース／経済・経営コース	2年*	10名

* 研究内容および進捗状況により、研究科委員会の判断で「1年」での修了が認められる場合がある。

実施日程

●本学会場での試験となります。

●海外にいる出願者

(1)出願開始の2週間前までに国際交流室(+81-49-246-3709)までご連絡ください。

(2)「在留資格認定証(COE)」を申請する関係上、Ⅰ期・Ⅱ期のみ受付します。Ⅲ期で出願された場合は書類受付せず、入学検定料も返金いたしませんのでご注意ください。

選抜区分	Web出願登録期間 (締切は最終日の23:59まで)	郵送提出書類締切日 (必着)	書類選考 結果通知	試験日	合格発表日	入学手続期限 (消印有効)
Ⅰ期 一般 社会人 外国人留学生	9月1日(火) ～9月15日(火)	9月16日(水)	10月1日(木)	10月10日(土)	10月16日(金)	10月30日(金)
Ⅱ期 一般 社会人 外国人留学生	10月26日(月) ～11月9日(月)	11月10日(火)	11月26日(木)	12月5日(土)	12月10日(木)	12月24日(木)
Ⅲ期 一般 社会人 外国人留学生 (海外にいる出願者不可)	2月3日(水) ～2月17日(水)	2月18日(木)	3月4日(木)	3月15日(月)	3月17日(水)	3月24日(水)

* 書類選考結果通知については11ページを参照してください。

出願資格

以下のいずれかに該当すること。外国人留学生は加えて外国人留学生出願要件を満たしていること。

- (1) 大学を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および2027年3月取得見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程の修了者に対する専門士および高度専門士の称号の付与に関する規程第3条により、高度専門士の称号を授与された者および2027年3月授与見込みの者
- (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 2027年3月31日で大学に3年以上在学する見込みの者または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学大学院が認めた者
- (8) 本学大学院が実施する入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者^(※1)で、入学時まで22歳に達した者
- (9) その他、本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者^(※1)
- (10) 上記(1)から(9)の資格のうちいずれか一つを有し、2027年4月1日現在大学卒業後3年以上経過しており、次のいずれか一つを満たす社会人。
 - ① 3年以上の実社会経験を有する者
 - ② ①に準ずると認められる者

※1 主に「短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」が該当しますが、これにより出願しようとする場合は、事前に履歴書・最終学校の成績証明書等学力を証明する書類・卒業証明書の提出および本学大学院の審査(筆記試験ほか)が必要となりますので、出願開始日の1ヵ月前までにお問い合わせください。

外国人留学生出願要件

現在、日本に滞在し日本語学校または専門学校に在籍している学生は(1)～(3)を、日本に滞在し大学に在籍している学生または海外からの出願者は(2)と(3)の条件を満たす必要があります。

また、これまでに修得した専門分野と受験する専攻分野との整合性が必要です。

(1) 出席率

情報表現専攻	85%以上、かつ在学中の毎月の出席率について一度も80%を下回っていないこと。
音楽表現専攻 政策行政専攻	80%以上、かつ在学中の毎月の出席率について一度も80%を下回っていないこと。

※出席率は時間数計算による。

(2) 語学レベル

以下のいずれかを取得している者

- ・過去4回実施分の日本留学試験の日本語科目(記述を除く)200点以上
- ・日本語能力試験(JLPT)N2(112点以上)CEFR B2レベル相当
- ・JPT日本語能力試験525点以上

(3) 日本在留中の生活に要する費用を支弁(支払い)できる十分な資産、奨学金その他の手段を有しているか、他に費用を支弁してくれる人がいること。

入学検定料

35,000円 ※別途手数料がかかります。

試験科目について

試験科目

(1) 芸術情報研究科 情報表現専攻

一般	書類選考・論文 ^{*1} ・外国語(英語) ^{*2・*3} ・面接
社会人	書類選考・論文 ^{*1} ・面接
外国人留学生	書類選考・論文 ^{*1} ・外国語(日本語) ^{*3・*4} ・面接

(2) 芸術情報研究科 音楽表現専攻

一般・社会人	書類選考・共通科目(音楽史・外国語(英語) ^{*2} ・面接)・分野別科目
外国人留学生	書類選考・共通科目(音楽史・外国語(日本語) ^{*4} ・面接)・分野別科目

(3) 総合政策研究科 政策行政専攻

一般	書類選考・論文 ^{*1} ・外国語(英語) ^{*2} ・面接
社会人	書類選考・論文 ^{*1} ・面接
外国人留学生	書類選考・論文 ^{*1} ・外国語(日本語) ^{*4} ・面接

※1 論文については、試験時に課題を示す。

※2 英語については、英語辞典の持ち込みを認める(電子辞書不可)。

※3 出願時に作品を提出し審査に合格した場合、英語または日本語の試験を免除する(郵送が難しいものは作品の写真でも構わない)。作品を提出する場合は、15ページの「提出作品自己制作証明書」を記入し作品と併せて提出すること。なお、映像作品についてはYouTubeアドレスやGoogleドライブのアドレスでの提出は不可とし、USBメモリー等にmp4データにて提出すること。また実写の映像作品の提出数については1作品までとする。

※4 過去4回実施分の日本留学試験の日本語科目(記述を除く)で320点以上を取得している者、日本語能力試験N1取得者またはJPT日本語能力試験660点以上を取得している者については、証明書の提出があれば日本語の試験を免除する。なお、情報表現専攻の日本語免除に該当する者であっても作品提出を希望する場合は、これを認める。この場合、面接の資料とする。15ページの「提出作品自己制作証明書」を記入し作品と併せて提出すること。ただし出願時の提出に限るものとし、実写映像作品は1作品のみとする。

日本語については、国語辞典の持ち込みを認めない。

●試験当日の面接時の作品等の持ち込みは不可とする。

●外国語・音楽史については、本学学部生または本学学部卒業生で、在学中に所定科目の単位を修得した者は受験を免除する。

音楽表現専攻試験科目

分野	分野別科目	共通科目
ピアノ	実技試験	(1) 音楽史 ●「西洋音楽史」または「ジャズ史」のいずれかを選択する。なお、「西洋音楽史」は、鍵盤音楽史、管弦楽史、声楽史・様式史等の分野からの設問を任意に選択できるものとする。 なお、本学学部生または本学学部卒業生で、在学中に所定科目の単位を修得した者は受験を免除する。 (2) 外国語 ●一般・社会人：英語(辞書の持ち込み可とする。ただし電子辞書は不可) ●外国人留学生：日本語(辞書の持ち込み不可とする) なお、本学学部生または本学学部卒業生で、在学中に所定科目の単位を修得した者は受験を免除する。 (3) 面接
管弦打	実技試験	
声楽	実技試験	
ジャズ&コンテンポラリー	実技試験	
音楽創作	作品審査	
エンタテインメントビジネス	論文	
音楽教育	小論文 筆記試験(※5) 実技試験(※5)	

※5 中学校および高等学校の音楽教諭として3年以上経験した者は受験を免除する。

●分野別科目の詳細については、6～7ページを参照のこと。

音楽表現専攻分野別科目試験課題

分野	課題
ピアノ	<p>次の1・2・3を20分程度に組み合わせて演奏する。</p> <ol style="list-style-type: none"> J.S.バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻・第2巻より任意の1曲 ショパン、リスト(『超絶技巧練習曲』『パガニーニ大練習曲』)、ドビュッシー、ラフマニノフ、スクリャーピン、バルトークの練習曲から任意の1曲 任意の楽曲を演奏すること。複数曲も可とする。 <p>※いずれも暗譜で演奏すること。</p>
管弦打	<p>■ 管楽器 合計20分程度の任意の独奏曲。作曲年代、様式の異なった複数曲を演奏すること。暗譜の必要はない。楽譜のコピーを出願書類に同封すること。</p> <p>■ 弦楽器 合計20分程度の任意の独奏曲。作曲年代、様式の異なった複数曲を演奏すること。暗譜で演奏すること。楽譜のコピーを出願書類に同封すること。</p> <p>■ 打楽器 マリンバ 任意の協奏曲全楽章、および独奏曲1曲。独奏曲はパーカッションの曲でもよい。暗譜で演奏すること。楽譜のコピーを出願書類に同封すること。</p> <p>■ 打楽器 パーカッション 任意の協奏曲全楽章、および独奏曲1曲。独奏曲はマリンバの曲でもよい。暗譜の必要はない。楽譜のコピーを出願書類に同封すること。</p> <p>※伴奏を必要とする場合は、ピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴すること。</p>
声楽	<p>次の1・2・3を演奏すること</p> <ol style="list-style-type: none"> オペラ、オラトリオ、コンサートアリア 任意の2曲を提出し、当日、演奏30分前に発表された指定曲1曲を演奏する。 (原語、原調を原則とする) 外国語歌曲 任意の2曲を提出し、当日、演奏30分前に発表された指定曲1曲を演奏する。 日本語歌曲 任意の1曲を提出し、演奏する。 <p>※楽譜のコピーを出願書類に同封すること。 ※伴奏を必要とする場合は、ピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴すること。</p>
ジャズ&コンテンポラリー	<p>演奏時間15分程度にプログラムを組み、ミニライブ(コンサート)を行う。 選曲は任意の楽曲とするが、スタンダード・ジャズの様式を用いて必ず1曲以上演奏すること。 楽曲編成は任意とする。 (例: 弾き語り、ソロ、デュオ、トリオ、カルテット等)</p> <p>※アンサンブルの場合は、共演者は志願者が同伴すること。</p>

※同伴者がいる場合は、バンド編成や同伴人数等、事前に入試・広報課(0120-80-0082)までご連絡ください。事前連絡のない同伴者は認められません。

分野	課題
音楽創作	<p>次の3つの分野から1つを選び受験すること。それぞれの分野で、スタイルや楽器編成が異なる2作品(1作につき3分以上)を提出すること。</p> <p>①クラシック音楽、現代音楽、吹奏楽、舞台音楽など、クラシックを基本とする音楽創作分野</p> <p>②映画音楽、劇伴音楽、ゲーム音楽など、高度なDAWの技術を必要とする音楽創作分野</p> <p>③メディア・アート作品、コンピュータ音楽、ライブ・エレクトロニクスなど、音楽テクノロジーの知識を必要とする音楽創作分野</p> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①と②の分野は、楽譜と音源(CD、USBメモリー等)の両方を出願書類に同封すること。 ・③は記録された音源や映像(CD、DVDまたは、USBメモリー等)を出願書類に同封し、必要に応じてプログラム、企画書、設計書など、作品の詳細がわかる資料を添付すること。 ・16ページの「提出作品自己制作証明書」を記入し、作品と併せて提出すること。 <p>[楽譜について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①と②の分野で提出する楽譜は一般的なフルスコアやバンド譜等の形態により、すべての使用楽器およびトラックについて記譜し、メロディ譜のような簡易的な楽譜は不可とする。 (③の分野においては、一般的な楽譜の形態として記譜が可能な作品については楽譜を作成し、提出すること。楽譜としての記譜が困難な場合はプログラム、企画書、設計書などの作品の詳細資料をもって楽譜の代替とする。) <p>[音源について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・suno等のスクリプトを用いた楽曲生成AIの使用について、これを全面的に禁止する。 ・ACE Studio製のAIボーカルやAI楽器、「Melisma」等の演奏生成AIを使用した場合には、16ページの「提出作品自己制作証明書」の「使用ソフトウェア・プラグイン」欄に明記すること。 ・Logicにおける「Session Player」、Scaler Musicの「Scaler 3」のような制作支援ツールを用いた場合も上記同様「使用ソフトウェア・プラグイン」欄に明記すること。 ・その他、音源制作に使用したDAW、外部プラグインやソフトウェア等に関しても16ページの「提出作品自己制作証明書」の「使用ソフトウェア・プラグイン」欄にすべて明記すること。
エンタテインメントビジネス	<p>論文 エンタテインメントビジネスに関する課題</p>
音楽教育	<p>次の1・2・3を受験すること</p> <p>1. 小論文 音楽教育に関する課題</p> <p>2. 筆記試験 音楽教育に関する問題</p> <p>3. 実技試験 次の中から1曲を選択し、ピアノ弾き歌いを行う。</p> <p>○「この道」 (ホ長調) 北原白秋 作詞／山田耕筰 作曲</p> <p>○「花」 (ト長調) 武島羽衣 作詞／滝廉太郎 作曲</p> <p>○「椰子の実」 (ト長調) 島崎藤村 作詞／大中寅二 作曲</p> <p>◎ An die Musik (ハ長調、もしくは二長調) フランツ・シューベルト 作曲</p> <p>◎ Caro mio ben (変ホ長調、もしくは二長調) ジュゼッペ・ジョルダーニ 作曲</p> <p>◎は原語唱とする。暗譜の必要なし。</p>

Web出願について

事前準備

- 1) インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン(パソコンを推奨)
- 2) マイページ登録用メールアドレス(2027年4月末まで使用可能な自分のもの)
※登録後の変更はできません。キャリアメール等を登録する場合、回線解約または変更の後も引き続き同じメールアドレスを利用できることが条件となります。
- 3) A4サイズを印刷できるプリンター
- 4) 出願に必要な書類
- 5) 顔写真データ(マイページで出願時に登録します) ※アプリ等で加工した写真は不可
- 6) 角2封筒(市販のもの)

出願の流れ

出願手続完了には、「Web出願サイトでの出願登録」「入学検定料の支払い」「出願書類・課題の提出(マイページで入力するものと郵送するものがあります)」が必要です。Web出願サイトでの出願登録および入学検定料の支払いは、Web出願登録期間内(締切は最終日の23:59まで)に行ってください。また、郵送が必要な書類は郵送提出書類締切日までに本学に到着するように送ってください。締切後は受理できませんのでご注意ください。

本学ホームページ Web出願サイト

本学ホームページ <https://www.shobi-u.ac.jp/>
から「Web出願サイト」へアクセスしてください。



ID(メールアドレス)登録

マイページ新規登録画面より、メールアドレスをIDとして登録してください。登録したメールアドレスに本学からマイページ登録用のURLが送られてきます。

※登録したメールアドレスはIDとしてだけでなく、登録に関する照会や受験票発行のお知らせ等の重要なメールを送信しますので、上記の事前準備2)を必ず守ってください。

マイページ登録

マイページ登録用URLから個人情報を入力し、マイページ登録を完了してください。

※マイページ登録は出願期間より前に行うことができます。

マイページ ログイン/ 出願情報登録

※出願期間のみ登録可能

マイページにログインしている状態で、出願登録画面より画面の指示に従って出願登録をしてください。また出願用顔写真のアップロードも忘れずに行ってください。

※出願情報を登録してもまだ出願手続は完了していないのでご注意ください。

入学検定料の支払い

入学検定料 35,000円の支払いにはコンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easyをご利用いただけます。

※Web出願登録期間最終日の23:59までに入学検定料を支払ってください。別途手数料がかかります。

※入学検定料を支払う際は、出願する専攻・分野・コースに間違いがないか必ず確認してください。

出願書類の印刷/ 出願書類・課題のデータ提出

出願に必要な書類・課題をマイページから提出。また郵送が必要な書類はA4用紙に印刷してください。

※押印が必要な書類はA4用紙に印刷したものを使用してください。

出願書類郵送

マイページでは提出できない出願書類は角2封筒に入れ、印刷した「出願用封筒宛名」を封筒に貼付し郵便局窓口から簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※郵送の出願書類は郵送提出書類締切日までの必着となりますのでご注意ください。

※本学窓口で直接持ち込むことはできません。

出願受付完了

提出しただけでは出願手続は完了していません。本学で提出物に不備がないか確認された時点で受付完了になります。

※提出物に不備がある場合は、マイページで登録された電話番号に架電します。入試・広報課 TEL049-246-7145からの電話は無視せず必ず対応してください。

受付完了した出願書類を審査し、書類選考結果通知後、通過者には本学からマイページで登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせメール」を送信します。Web出願サイトのマイページより受験票を印刷してください。試験当日は必ず受験票を持参してください。

※受験票発行のステータスは、マイページでもご確認いただけます。

出願書類等について

出願書類

出願書類	注意事項	提出方法	
		マイページ	郵送
1 入学志願書	指定様式。該当する項目をすべて入力すること。	●	
2 実技・提出物詳細	情報表現専攻または、音楽表現専攻の該当者は、提出する作品や曲名などについて Web 上のフォームにデータで入力後印刷し、郵送すること。		●
3 研究計画書	指定様式。面接および入学後の研究計画の参考にするため、具体的に入力すること。 特段の指示がない限り、生成 AI を使用することは認めません。	●	
4 成績証明書	最終学歴出身校が発行したもの。原本提出。中国語、英語以外の場合には、日本語訳をつけてください。 なお、社会人で大学を卒業していない者または何らかの事情により証明書の発行ができない者は出願前に申し出ること。		●
5 卒業証明書 卒業証書(原本)*1または 卒業見込証明書	最終学歴出身校が発行したもの。原本提出。中国語、英語以外の場合には、日本語訳をつけること。		●
6 提出作品自己制作証明書	指定様式。情報表現専攻(15ページ)または、音楽表現専攻音楽創作分野(16ページ)で作品を提出する場合は、印刷後、必要事項を記入し、作品と併せて提出すること。		●

外国人留学生追加出願書類(上記の他に以下の書類が必要になります)
書類が中国語、英語以外の場合には、日本語訳をつけてください。

以下全て郵送で提出

●…必須
○…該当者

追加出願書類	注意事項	日本語 学校	専門 学校	大学	海外 直接
1 履歴書	指定様式(17ページ)。	●	●	●	●
2 保護者と 出願者の関係を 明らかにする公的資料	母国の住民票または戸籍謄本・居民戸口簿・出生証明など。 コピー可。	●	●	●	●
3 成績証明書 在学(卒業見込・修了)証明書・ 出席証明書	在籍している学校、またはこれまでに日本で在籍した学校が発行したもの。	●	●	△	○
4 ・日本留学試験(日本語)、 ・日本語能力試験(JLPT)、 ・JPT日本語能力試験の いずれかのスコア票	コピー可。	●	●	●	●
5 パスポートのコピー	パスポート No、写真のページ。	●	●	●	●
6 在留カードコピー	両面をコピーすること。	●	●	●	△
7 経費支弁を 証明するもの	<p>■日本にいる出願者(在留カード所持者)</p> <ul style="list-style-type: none"> 保証人が海外在住の場合 →送金通知、出願者の過去2年間*2の銀行口座の利用明細、キャッシュレス決済記録など 保証人が日本在住の場合 →保証人が作成した身元保証書(指定様式)、保証人の在職証明書および源泉徴収票など年収がわかる書類 <p>■海外にいる出願者</p> <ul style="list-style-type: none"> 保証人が作成した身元保証書(指定様式)、保証人の在職証明書および源泉徴収票など年収がわかる書類 	●	●	●	●

*1 卒業証書(原本のみ)は、試験当日に返却する。

*2 出願者が来日2年未満の場合、入国から出願までの期間の利用明細等を提出すること。

出願書類の中に偽変造があった場合、合格後であっても入学を取り消します。

出願にあたっての注意

- (1) 郵送で提出する書類の記入にあたっては、ボールペンまたは万年筆（黒・青）を使用して楷書で丁寧に記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- (2) 出願時に顔写真データが必要になりますので、あらかじめご準備ください。顔写真データにおいては、アプリ等でデータに加工を施したものや、証明写真等プリントアウトした写真を撮影したものは受け付けることはできません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出となることがあります。
- (3) 出願書類に不備がある場合には書類選考不採用とします。
- (4) 出願書類や作品・USBメモリー等の提出物、入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- (5) Web出願および入学検定料の支払いが完了していても、出願書類が郵送提出書類締切日までに本学に届かない場合は、書類選考不採用とします。
- (6) 出願書類について、特段の指示がない限り、生成AIを使用することは認めません。

受験にあたっての注意

(1) 書類選考結果通知について

- 出願書類を審査し、Web出願サイトのマイページにて書類選考結果通知(3ページの実施日程参照)を行います。その通過者のみ試験日に本学で行われる試験科目の受験に臨むことができます。
- 書類選考結果通知の不採用者は、以降の試験を受けることができません。なおこの場合、出願者は不採用を理由に入学検定料の返金を請求できません。

(2) 受験票について

- 書類選考結果通知後、通過者には準備が整い次第、マイページで登録されたメールアドレスに「受験票発行のお知らせメール」を送信します。
- Web出願サイトのマイページより受験票をダウンロードし、記載内容を確認してください。不明な点は入試・広報課(0120-80-0082)宛にお問い合わせください。
- 受験票は印刷し、当日必ず持参してください。スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。受付時、面接試験時に提示を求められた場合はその指示に従ってください。また、筆記試験時は、机上の番号札の下においてください。
- 受験票を忘れた場合、または紛失した場合は、原則として受験できません。ただし、集合時間までに受付に申し出て、本人であることが確認できる場合には、受験を認めることがあります。
- 受験票は試験日の翌日以降は、再度ダウンロードすることができませんので、入学手続きが完了するまで保管しておいてください。

(3) 試験会場について

試験会場までの交通手段については、12ページを参照してください。

尚美学園大学(埼玉県川越市豊田町1-1-1)

最寄駅：東武東上線、JR埼京線・川越線「川越駅」／西武新宿線「本川越駅」

スクールバスダイヤは本学ホームページの「交通アクセス」で確認してください。

入学試験ダイヤになります。

(4) 受験上の注意

- 試験開始30分以降の遅刻は認められないので注意してください。ただし、公共交通機関の遅延等やむを得ない場合には受験を認める場合がありますので、遅延証明書を入手し試験会場に向かってください。
- 試験会場内では試験監督・誘導職員の指示に従ってください。
- 筆記用具・時計は当日必ず持参してください。筆記用具は、鉛筆・シャープペンシル(HB以上の濃いもの)を使用してください。
- 下敷き、定規は使用できません。筆箱も机の上におかず、必要なものを取り出してカバンの中などにしまってください。
- 多機能時計、電卓、電子辞書等の使用はできません。
- スマートフォン・携帯電話等は、試験会場に入る前に必ず電源を切ってください。また、試験中にこれらを時計として使用することはできません。
- 上履きは必要ありません。
- 音楽表現専攻の受験者で、楽器の置き場がない場合には、試験開始前までに試験監督または誘導職員に申し出てください。
- 音楽表現専攻分野別科目実技試験を受けるにあたり、9:00より練習することができます。希望される方は当日、誘導職員に申し出てください。
- 試験会場へは、スクールバスまたは公共交通機関を利用してください。
- 試験当日、駅周辺およびスクールバス乗り場、本学キャンパス周辺において、物品販売、アパート紹介などを行う業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係がありませんので、十分注意してください。
- 基本的な感染予防対策(手洗い等の手指衛生や咳エチケット等)を徹底してください。なお、本学ではマスクの着用は個人の判断に委ねます。着用されている場合の本人確認の際はマスクの着脱をお願いすることがあります。
- 不正行為者は試験を無効とします。

(5) 受験上の合理的配慮が必要な方の出願について

- 出願の際は、必ず事前に入試・広報課(0120-80-0082)宛にご連絡ください。

受験のための宿泊について／本学試験会場

受験のための宿泊について

本学最寄りのホテルは下記のとおりです。受験シーズンは、宿泊施設の混雑が予想されます。宿泊を希望する場合は、早めに下記のホテルへ直接申し込んでください。

宿泊施設名	最寄駅	所在地・電話番号
川越プリンスホテル	西武新宿線「本川越駅」直結	〒350-8501 川越市新富町1-22 TEL049-227-1111
川越東武ホテル	東武東上線、JR埼京線・川越線 「川越駅」西口 徒歩2分	〒350-1123 川越市脇田本町8-1 TEL049-241-0111
川越第一ホテル	東武東上線、JR埼京線・川越線 「川越駅」東口 徒歩3分	〒350-0046 川越市菅原町7-34 TEL049-226-3711

本学試験会場

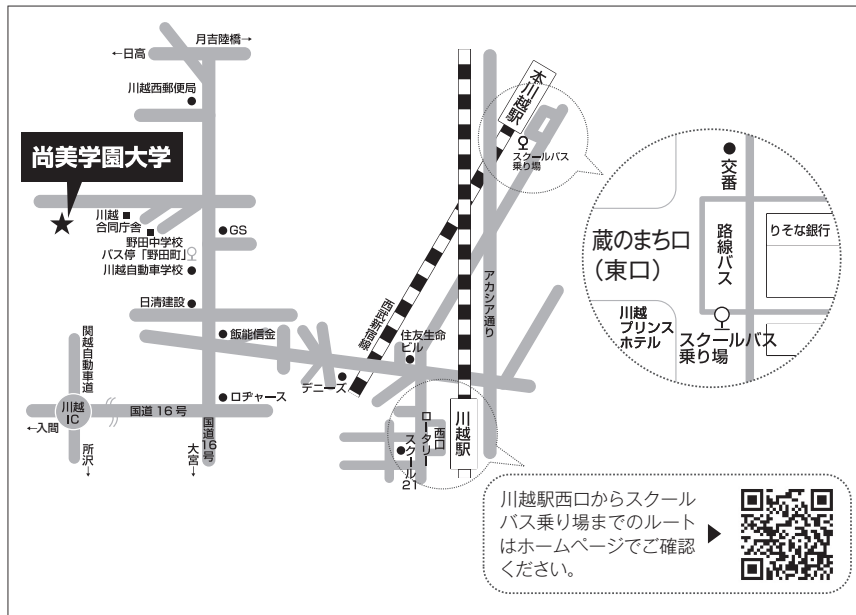
〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1

東武東上線、JR埼京線・川越線「川越駅」西口より無料スクールバス約10分

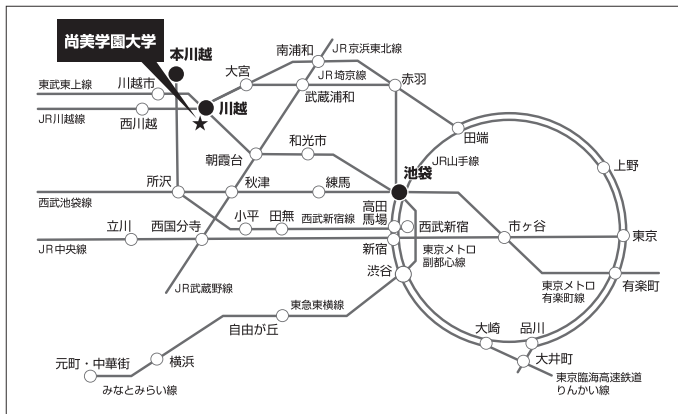
西武新宿線「本川越駅」より無料スクールバス約12分

※道路混雑等により、バス運行に遅延が生じる場合があります。

※スクールバスダイヤは、本学ホームページの「交通アクセス」でご確認ください。



近郊案内



合格発表・入学手続きにあたっての注意

(1) 合格発表について

- 合格発表日・入学手続き期限については実施日程(3ページ)を参照してください。
- 合否については、合格発表日以降に本学ホームページの「Web出願サイト」からマイページにログインし、各自で確認してください。

(2) 入学手続きについて

- 合格通知および入学手続き書類一式は郵送いたしません。合格者はマイページより「入学手続き要項」をダウンロードのうえ、案内に従って所定の期限内に入学手続きを完了させてください。
- 学生納付金等の納入金の振込、入学手続き書類の提出、学生証用顔写真データのアップロードを行うことで入学手続きが完了します。
- 期限日までに手続きを完了しない場合は、合格を取り消しますので注意してください。
- 本学に提出された書類や成果物等に虚偽の申請等が発覚した場合は、入学を取り消します。

(3) 入学辞退について

- 入学を辞退する者は、すみやかに入試・広報課(TEL049-246-7145)宛に電話にて連絡してください。事前連絡のうえ、2027年3月31日(水)までに「入学辞退・納入金返還願」を提出した場合は、入学金を除いた納入金を返還します。なお、前記の提出期限後については、理由のいかんにかかわらず、一切返還しませんのであらかじめご承知おきください。
- 連絡後の辞退取り消しは認めません。

(4) その他

住所、電話番号等の登録情報が変更になった場合は、すみやかにマイページより変更をメールで依頼してください。

納入金について

納入金

(1) 芸術情報研究科 情報表現専攻

		1年次	2年次
学生納付金	入 学 金	185,000円	—
	授業料(前期)	425,000円	425,000円
	授業料(後期)	425,000円	425,000円
	教育充実費(前期)	100,000円	100,000円
	教育充実費(後期)	100,000円	100,000円
委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険費	2,170円	—
	尚友会(同窓会)終身会費	40,000円	—
合 計		1,277,170円	1,050,000円

※ただし、本学卒業生(卒業見込者)が入学する場合、入学金および尚友会(同窓会)終身会費は免除となります。

(2) 芸術情報研究科 音楽表現専攻

		1年次	2年次
学生納付金	入 学 金	185,000円	—
	授業料(前期)	550,000円	550,000円
	授業料(後期)	550,000円	550,000円
	教育充実費(前期)	100,000円	100,000円
	教育充実費(後期)	100,000円	100,000円
委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険費	2,170円	—
	尚友会(同窓会)終身会費	40,000円	—
合 計		1,527,170円	1,300,000円

※ただし、本学卒業生(卒業見込者)が入学する場合、入学金および尚友会(同窓会)終身会費は免除となります。

(3) 総合政策研究科 政策行政専攻

		1年次	2年次
学生納付金	入 学 金	140,000円	—
	授業料(前期)	340,000円	340,000円
	授業料(後期)	340,000円	340,000円
	教育充実費(前期)	60,000円	60,000円
	教育充実費(後期)	60,000円	60,000円
委託徴収金	学生教育研究災害傷害保険費	2,170円	—
	尚友会(同窓会)終身会費	40,000円	—
合 計		982,170円	800,000円

※ただし、本学卒業生(卒業見込者)が入学する場合、入学金および尚友会(同窓会)終身会費は免除となります。

その他の費用として教材費等がかかります。

西暦 年 月 日

提出作品自己制作証明書

尚美学園大学長 殿

別紙 提出物詳細に記載し、提出した作品は、私が制作したものであることを証明します。

これが事実と異なる場合には、不合格または、合格や入学取消等の処分を受けることに異議ありません。

芸術情報研究科 情報表現専攻

本人氏名(本人直筆)

西暦 年 月 日

提出作品自己制作証明書

尚美学園大学長 殿

別紙 提出物詳細に記載し、提出した作品は、私が制作したものであることを証明します。

これが事実と異なる場合には、不合格または、合格や入学取消等の処分を受けることに異議ありません。

芸術情報研究科 音楽表現専攻 音楽創作分野

本人氏名(本人直筆)

使用ソフトウェア・プラグイン

履 歴 書

学生氏名：

学 歴

学 校 名	住所(国/都市)	在 学 期 間	○で囲んで ください	在学年数
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年間

(注)通学したすべての学校(小学校から)を年代順に記入してください。

日本語学習歴/学習(芸術)塾歴

学 校 名	住所(国/都市)	在 学 期 間	○で囲んで ください	在学年数
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月
		年 月 ~ 年 月	卒業 卒業見込 退学	年 月

(注)通学したすべての学校(母国/日本)を年代順に記入してください。

職 歴

会 社 名	住所(国/都市)	在 職 期 間
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月

(注)すべての会社名を年代順に記入してください。なしの場合は、なしと記入してください。

身元保証書

西暦 年 月 日

尚美学園大学長 殿

国 籍

氏 名

生年月日

上記の者の入学に関し、下記の事項について保証いたします。

記

1. 学納金・生活費等
2. 帰国旅費
3. 学則・法令等の遵守

上記のとおり相違ありません。

身元保証人

氏 名

住 所

T E L

職 業

被保証人との関係



尚美学園大学 入試・広報課 〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1

HP <https://www.shobi-u.ac.jp/> E-mail info@s.shobi-u.ac.jp  **0120-80-0082**